

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 9 月 5 日(2022.9.5)

【国際公開番号】WO2021/193902

【出願番号】特願 2022-510724(P2022-510724)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/117(2006.01)

A 6 1 B 5/151(2006.01)

A 6 1 B 5/00(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 B 3/117

A 6 1 B 5/151 4 0 0

A 6 1 B 5/00 N

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 28 日(2022.4.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

針先が形成された針管を有する針部と、

長手方向の両端が開口したキャピラリであって、前記針管の長手方向における前記針先とは反対側の基端部に対し、取外し可能に接続されたキャピラリと、
を備え、

前記針部は、前記針管の外周面に接触して前記針管を保持する保持部を有し、

前記針管の基端部は、前記針管の長手方向において前記保持部から突出しており、

30

前記キャピラリの内径は、前記基端部の外径と同一であり、かつ長手方向の全長にわたって同径であり、

前記キャピラリは、前記基端部に対して嵌め合わされた状態で、前記基端部に接続されている、

体液採取装置。

【請求項 2】

(削除)

【請求項 3】

前記基端部の前記保持部からの突出寸法は、1 mm 以上 1.3 mm 以下である、請求項 1 記載の体液採取装置。

40

【請求項 4】

(削除)

【請求項 5】

前記針管の前記基端部の外径が、0.18 mm 以上 0.30 mm 以下であり、

前記キャピラリの内径は前記基端部の外径と同一である、

請求項 1 又は 3 に記載の体液採取装置。

【請求項 6】

前記針部は、前記針管を支える針基を有し、

前記針基は、

前記針管の外周面に接触して前記針管を保持する保持部と、

50

前記保持部につながり、前記キャピラリが取外し可能に嵌め込まれる筒状部と、
を有し、

前記キャピラリは、前記筒状部に嵌め込まれた状態で、前記基端部に接続されている、
請求項 1 記載の体液採取装置。

【請求項 7】

前記針部は、前記針管を支える針基を有し、

前記針基は、

前記針管の外周面に接触して前記針管を保持する保持部と、

前記保持部につながる筒状部と、

前記筒状部内に配置され、前記キャピラリを取外し可能に保持する保持部材と、
を有し、

前記キャピラリは、前記保持部材に保持された状態で、前記基端部に接続されている、
請求項 1 記載の体液採取装置。

【請求項 8】

前記針部は、前記針管を支える針基を有し、

前記体液採取装置は、前記針基に取り付けられ前記キャピラリの周囲を覆う保護部材を
更に備える、請求項 1 , 3 , 5 ~ 7 のいずれか一項に記載の体液採取装置。

【請求項 9】

請求項 1 , 3 , 5 ~ 8 のいずれか一項に記載の体液採取装置を用いた体液の採取方法で
あって、

前記体液採取装置を準備するステップであって、長手方向の両端が開口した前記キャピ
ラリを前記針管の前記基端部に接続するステップと、

前記体液採取装置を準備するステップの後、前記針管の針先を、生体の体液が存在する
組織に刺し込むステップと、

前記キャピラリ内に前記体液が満たされた後、前記針先を前記組織内から抜き取るステ
ップと、

前記針管から前記キャピラリを取り外すステップと、

前記キャピラリ内に満たされた前記体液を出すステップと、
を備える、体液の採取方法。

【請求項 10】

針先が形成された針管を有する針部と、

長手方向の両端が開口したキャピラリであって、前記針管の長手方向における前記針先
とは反対側の基端部に対し、取外し可能に接続されたキャピラリと、
を備えた体液採取装置を用いた房水の採取方法であって、

前記体液採取装置を準備するステップであって、長手方向の両端が開口した前記キャピ
ラリを前記針管の前記基端部に接続するステップと、

前記体液採取装置を準備するステップの後、前記針管の針先を、生体の前房内に刺し込
むステップと、

前記キャピラリ内に前記房水が満たされた後、前記針先を前記前房内から抜き取るステ
ップと、

前記針管から前記キャピラリを取り外すステップと、

前記キャピラリ内に満たされた前記房水を出すステップと、
を備える、房水の採取方法。

【請求項 11】

前記キャピラリは、毛細管現象を生じさせるように構成されている、請求項 1 , 3 , 5
~ 8 のいずれか一項に記載の体液採取装置。

10

20

30

40

50